

## 平成30年 研修会開催案内

- (1) 主催 : 日本論語教育学会      後援 : 大阪府教育委員会
- (2) 主題 : 「漢文教育指導の新しい視点」
- (3) 目的 : 漢文教材として必ず採用されている論語は古典中の古典である。この論語を精読することによって、東北アジアにおける古典を理解すると同時に、東北アジア文化の基盤についても理解することができる。しかし、現行漢文教育においては、時間数の制約があり、教育目的を十分に果たしているとは言い難い。

そこで、本学会は、最初の試みとして、論語と漢文教育とについて総合的に検討することを目的とする第1回研修会を開く。

- (4) 対象 : 中学校・高等学校の国語担当教員ならびに漢文教育や論語指導に関心のある方
- (5) 日時 : 平成30年7月15日(日) 1時~4時50分 (受付開始 12時45分)
- (6) 場所 : ドーンセンター (大阪府立男女共同参画・青少年センター) [大阪・天満橋]

大阪府中央区大手前1-3-49      TEL: 06-6910-8500

- (7) 講義内容・担当者 (講義各1時間と質問時間各10分)

- |                    |          |      |
|--------------------|----------|------|
| ① 論語解釈の多様さを通じての指導  | 大阪大学名誉教授 | 加地伸行 |
| ② 教科書・入試問題を通じて見た論語 | 清風高等学校教諭 | 脇岡泰典 |
| ③ 漢詩の中の論語          | 桃山学院大学教授 | 串田久治 |

- (8) 受講料 : 無料

- (9) 定員 : 80名

- (10) 申込

- ① 申込先 : 日本論語教育学会 (メールまたはハガキで)

[ron5kyoiku@gmail.com](mailto:ron5kyoiku@gmail.com)

〒535-0031 大阪市旭区高殿2-7-20 加地ビル3F

(連絡先 TEL: 06-6927-4567)

- ② 申込締切 : 平成30年7月10日(火)

- ③ 必要事項 : 氏名・住所・電話・メール・勤務先・(教育関係の方の場合は) 担当科目